

広島平和学習セミナー(鹿児島)

広島では、原爆の惨禍を学ぶことにより、「戦争が多く命や愛する家族、友人を奪ってきたこと」、そして「命の大切さ」などについて学ぶことができます。

<プログラム>

1. 開会、挨拶

2. プレゼンテーション

① 広島での平和学習とその効果

平和学習のカリキュラム・ポイント、実践例（生徒の学習効果）などを、具体的に分かりやすくご紹介します。

② 広島での修学旅行

広島体験型修学旅行プログラムについて、モデルコースも含めて具体的に説明します。



3. 新たな体験型平和学習プログラムの紹介

①被爆体験記朗読会を映像で紹介します。<石川県加賀市立山代中学校の事例>

②追悼平和祈念館で行われている被爆体験記朗読を実演します。<読者ボランティア：桂幾子、鈴木弘子>

■ [被爆体験記朗読会に参加した子どもたちの感想]

- 迫力があり心に響いた。
- 原爆詩を声に出して読むことで被爆体験を一層身近に感じた。

■ [先生の感想]

- 情景を想像しながら聞くことができ胸に響いた、涙が出た。
- 戦争を知らない子どもたちに、原爆の悲惨さを通じて、平和への気持ちを強くさせる有効な手段だ。



修学旅行の中学生を対象とした朗読会の様子

4. 質疑応答

日 時：平成23年（2011年）12月19日（月）15時00分～17時00分

場 所：鹿児島東急イン（2階「マーキュリー」）

〒890-0053 鹿児島市中央町5-1 電話 099-256-0109

参加費：無料

主 催：広島市（公財）広島平和文化センター

後 援：広島市教育委員会（財）日本修学旅行協会（公財）全国修学旅行研究協会

配 付 資 料：平和学習案内 観光パンフレット一式など

広島での平和学習を知ってください

平和学習をどういうふうに
やっているか知りたい

修学旅行ではどのようなメニュー
があるのですか

- 当日は、被爆体験記朗読を行います。
実際の朗読を聞いて被爆者のところに触れてください。

参加者の声

※今までに開催したセミナーでは、大変ご好評をいただきました。

- 広島に行って平和学習を行っています。子ども達は平和学習を受けた前と後では、大きく変わります。特に、思いやりの心が育ちます。(私立小学校)
- 平和学習の大切さを感じました。学生のうちに一度は広島を訪れるべきだと思います。(公立中学校)
- 真剣に平和について考えさせられる2時間でした。生徒に学ばせたいという気持ちになりました。(公立中学校)
- 事前学習、体験学習の意義など再認識させられ、大変有意義でした。朗読では特に感銘を受けました。(公立高校)
- 修学旅行というより、校外活動の一つとして、広島を学習していきたいと思います。(私立高校)
- 被爆体験記朗読は初めての体験でしたが、被爆者の話とは違った形で、強く心に伝わってきました。被爆者が少なくなっている現在、このような形で引き継ぐことは大切であると強く感じました。(旅行会社)
- 新しく設けられた平和学習プログラムの紹介が、今後、学校へ出す企画書に生かせると思いました。(旅行会社)
- 広島では平和学習だけでなく、さまざまな体験学習ができることを知りました。(自治体)

プレゼンテーションの内容（広島での平和学習とその効果）

項 目	内 容
PART1 広島市の概要	広島歴史、原爆被害の概要を紹介
PART2 広島で学ぶ	平和記念公園の被爆前と被爆後の様子
1 平和記念公園	世界遺産原爆ドーム、原爆死没者慰霊碑の概要
・ 原爆ドーム、原爆死没者慰霊碑、平和記念資料館、追悼平和祈念館など	広島平和記念資料館、追悼平和祈念館の見学のポイント紹介
2 平和記念公園での体験学習	被爆体験証言者による講話の様子や参加者の反応
・ 被爆体験者の証言	被爆体験記朗読会の様子や参加者の反応
・ 被爆体験記の朗読	平和記念公園内での体験型平和学習の紹介
・ その他体験学習	慰霊碑でのセレモニー、清掃ボランティアなど
PART3 広島への修学旅行の例	平和学習の実践例を、事前学習・事後学習をまじえて紹介 子どもたち、保護者、先生が何を感じ、何を学んだかを紹介

参加要領

- 1 対 象 鹿児島県内及び宮崎県（都城市）の小・中・高等学校、旅行会社等
- 2 人 数 60名程度（定員になり次第締め切らせていただきます。）
- 3 方 法 別紙参加申込書にご記入の上、FAXで事前（12月6日まで）にお申し込みください。
- 4 参加費 無料

【申し込み・問い合わせ先】

FAX 082-543-6273

国立広島原爆死没者追悼平和祈念館

〒730-0811 広島市中区中島町 1-6 〔電話 082-543-6271〕

□ 今までのセミナー開催風景

